

2018年度のテレビ、ラジオ営業収入見通し

〔要約〕

1. テレビー2018年度は全体で0.4%増、スポット1.1%増、タイム0.6%減。

(1) 2017年度の地上波テレビ営業収入(テレビ単営社の総営業収入+兼営社のテレビ営業収入。以下同)は、全体で0.8%減、金額ベースでは2兆1,790億円程度と予測。東阪名(15局)0.6%減、ローカル・ネットワーク系列局1.2%減、独立局1.6%減。スポットは全社で1.6%減、東阪名1.5%減、ローカル1.8%減、独立局3.0%減。タイム(タイム電波料+制作収入。以下同)は、全社で1.1%減(東阪名1.8%減、ローカル0.0%増、独立局1.3%増)。BSテレビ8社は、合計で1,017億円程度。前年度比2.3%増と14年連続の増収。

(2) 2018年度の地上波テレビ営業収入は0.4%増と予測。金額ベースでは2兆1,878億円程度。東阪名0.4%増、ローカル・ネットワーク系列局0.1%増、独立局4.4%増。全社のスポットが1.1%増とプラスに転じる一方でタイムは0.6%減とマイナスを継続。東阪名スポット1.4%増、タイム1.0%減、ローカルはスポット0.4%増、タイム0.4%減。BSテレビ8社は、合計で1,038億円程度、前年度比2.1%増と増収継続を予測。

2. ラジオー2018年度は全体で0.3%増、中短波0.1%増、FM0.6%増

(1) 2017年度の地上波ラジオ営業収入(ラジオ単営社の総営業収入+兼営社のラジオ営業収入。以下同)は、全体で2.2%減、中短波2.4%減、FM1.9%減程度、金額ベースではラジオ営業収入全体で1,425億円、中短波798億円、FM627億円程度と予測。スポットはラジオ全体で8.3%減、中短波8.2%減、FM8.5%減。タイム(タイム電波料+制作収入。以下同)はラジオ全体で0.0%増、中短波0.7%減、FM1.0%増。

(2) 2018年度の地上波ラジオ営業収入は全体で0.3%増、中短波0.1%増、FM0.6%増と予測。金額ベースではラジオ営業収入全体で1,430億円、中短波799億円、FM630億円程度。スポットはラジオ全体で0.7%減、中短波1.2%減、FM0.2%減。タイムはラジオ全体で0.3%増、中短波0.0%増、FM0.7%増程度と予測。スポットの大幅減がひと段落する一方で、タイムが微増の水準を維持することを予測。

